

# ふるさと わたしは“白鷹町”で働いています。

～町内企業でがんばる若者たち～



白鷹町立蚕桑小学校

神林 匠さん (鮎貝・27歳)



憧れの教員となり5年目を迎えます。今年度から蚕桑小学校に勤務し、ふるさとで教壇に立っています。学校は子どもたちの命をあずかる場所。事故やケガをしないよう常に子どもたちを見守り、強い責任感をもち職務にあたっています。

現在は4年生の担任を受け持ち、各教科を通じ子どもたちの理解力を深められるよう日々の授業を行っています。子どもたちはそれぞれ個性があり、求められるニーズもさまざまです。一人一人に合わせた指導を日々の授業の中で展開していくことは、とても大変で苦勞もあります。ですが根気強く、工夫するなかで子どもたちの「わかった！」を引き出せたときの喜びが、教師としてのやりがいにも繋がっています。

毎日が勝負！子どもたちを次の学年で通用するよう、育てることが私の目標であり責務だと思っています。子どもたちの成長とともに自身も成長できるように頑張ります。



休日にサウナに行くのが  
楽しみです！

## 企業データ

■白鷹町立蚕桑小学校

(白鷹町大字横田尻 3584-1)

【事業内容】学校教育、PTA活動 など

【教員数】17人

【問い合わせ】

☎ 85-2249



100  
ANNIVERSARY

蚕桑小学校は今年100周年を迎えます

## 白鷹紅花まつりに出店しました！！



7月の8日9日に開催されました白鷹紅花まつりに、地域おこし協力隊として「紅花畑を浴衣で巡ろう」を企画し、会場にて、浴衣のレンタルを行いました。浴衣は、長井市にお住まいでフリーアナウンサーの井上尚子さんがお持ちの浴衣を20着ほど貸していただきました。

また、着付けも井上さんにお願ひし、一緒にイベントに参加いただきました。雨が心配でしたが、当日は晴れ間も見えて、浴衣を着ていただけるタイミングが少しでもありました。井上さんが参加するイベントは、いつも晴天に恵まれるのだとか…。

紅マルシエには、そのほかにも紅花染め体験やステーションイベントなど盛りだくさんで行われていて、多くの方々が来場していました。

地域おこし協力隊として町内のイベントなどには積極的に参加し、少しずつではありますが、町民の皆さんと交流をもてる機会を多く持たれたいと思っています。自分でもイベントを企画していきますので、ぜひご参加ください。



地域おこし協力隊通信第88回

菅原 大夢